

〈令和 6 年 8 月 5 日（月曜日） vol. 408〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 米穀の基本指針（令和 6 年 7 月）が公表されました

米生産の基礎的情報となる米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和 6 年 7 月）が公表されましたのでお知らせします。

今回の指針では、直近の年間需要量（R5.7 から R6.6）は 702 万トン（前年より 11 万トン増）の実績で次年の年間需要量（R6.7 から R7.6）は 673 万トンが見込まれること。今年の 6 月末民間在庫量は 156 万トンで、来年の 6 月末は 152 万トンが見込まれることなどが示されました。

詳しくは、公表された米穀の基本指針や、7 月 30 日開催の食料・農業・農村政策審議会食糧部会の資料をご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku\\_sisin/index.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/index.html)（米穀の基本指針）

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/240730/240730.html>（7 月 30 日食糧部会）

☆ 水田における作付意向について（令和 6 年産第 3 回中間的取組状況（6 月末時点））

農林水産省では、水田農業に関して産地・生産者が主体的に作付を判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、きめ細やかな情報提供を行うこととし、その一環として、都道府県農業再生協議会及び地域農業再生協議会が需給動向や関連対策を踏まえて見込む作付意向を聞き取り、都道府県別及び地域農業再生協議会別の作付意向（中間的取組状況）を公表しているところです。

この度、都道府県別の 6 月末時点の作付意向が公表されましたのでお知らせします。

令和 5 年産実績と比較すると、主食用米は、増加傾向 16 県、前年並み 18 県、減少傾向 13 県と見込まれています。

地域農業再生協議会別の作付意向等詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s\\_taisaku/240730.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/240730.html)（プレスリリース）

《 新着情報 》

◇ 令和 6 年の農林水産物・食品の輸出額（6 月分まで）が公表されました

「2024 年 1-6 月（上半期）の農林水産物・食品の輸出実績」が取りまとめられましたのでお知らせします。2024 年上半期の農林水産物・食品の輸出額は、7,013 億円となり、前年同期と比べて▲1.8%減少しています。主な品目の動向は以下のとおりです。

<2024 年 1-6 月（上半期）の主な品目の輸出額>（カッコ内は対前年増減比）

農林水産物・食品 7,013 億円（▲1.8%）、

うち日本酒 204 億円（+2%）、牛肉 282 億円（+8%）、

米 55 億円（+33%）、野菜・果実等 289 億円（+3%）、

緑茶 159 億円（+37%）

詳しい輸出実績や輸出促進についての情報はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu\\_kokusai/kikaku/240802.html](https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kikaku/240802.html)（プレスリリース）

◇ 「農業技術の基本指針」（令和 6 年 7 月）の公表について

農林水産省は、農政の重要課題に即した技術的な対応や、今後、農業の発展に資すると期待される新技術について、「農業技術の基本指針」（令和 6 年 7 月）として取りまとめ、公表しましたのでお知らせします。

詳細はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/240731.html>（プレスリリース）

◇ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和6年8月）が公表されました

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し（令和6年8月）が近畿農政局及び農林水産省から公表されていますのでお知らせします。大阪市場では、平年と比べて、キャベツ、レタスの安値傾向と、青ねぎの高値傾向が見込まれています。

詳しい情報はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>（大阪市中央卸売市場）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/240731.html>（東京都中央卸売市場）

◇ 令和5年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向について（令和6年6月末現在）

農林水産省から、令和5年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫の推移及び米穀販売事業者の販売数量・販売価格の動向（令和6年6月末現在）が公表されましたのでお知らせします。

主な動向は以下のとおりです。詳細についてはプレスリリースをご覧ください。

＜主な動向＞（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 256.6 万トン(95%)、契約数量 249.4 万トン (96%)、  
販売数量 187.0 万トン(107%)、民間在庫数量 115 万トン(75%)  
滋賀の集荷数量 5.57 万トン(95%)、契約数量 4.94 万トン(87%)、  
販売数量 4.35 万トン(102%)、民間在庫数量 1.62 万トン(60%)  
（うるち米（醸造用玄米を含む）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/240730.html>（プレスリリース）

◇ 農作業死傷事故の発生状況（令和6年6月）が公表されました

本年6月の農作業死傷事故の発生状況がとりまとめられ、公表されましたのでお知らせします。6月は14件の死亡事故を含む48件の死傷事故が報告されました。

乗用型トラクターによる事故は15件と多く報告されており、そのうち死亡事故は6件となっています。事故原因のほとんどは斜面やほ場進入路でバランスを崩したことによる転落、転倒です。8月は乗用型トラクターによる事故がやや少なくなる時期ですが、油断せず「安全キャブ・フレーム付きの機種を使用しヘルメットとシートベルトを装着する」「離席する際は可動部を停止する」といった基本を徹底してください。

また、マスコミの報道においても、7月上旬だけで農作業中の熱中症による死亡事故と思われる事案が10件以上発生しており、今年度の7月4週間における田畑等での作業中における熱中症による救急搬送人員数は昨年度と比べて3割以上増加しています。

今年度は既に気温が40度を超える地域も出てきています。自身の命を守るため、今一度熱中症を「自分ごと」として捉え、予防・対策を怠らないようにしましょう。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/jikojoho.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jikojoho.html)

◇ 「国内肥料資源利用拡大に向けたシンポジウム in 近畿」開催について

国内肥料資源の利用拡大を目的とし、関係事業者間の連携強化を図るため、国内肥料に関する先進的な取り組みや事例についてのシンポジウムを開催いたします。

開催日時：令和6年8月28日（水） 13時30分～15時30分

開催場所：エル・おおさか 本館6階 大会議室（大阪市中央区北浜東3-14）

開催内容、申込方法等詳細はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/attach/PDF/oshirase20240802.pdf>（プレスリリース）

◇ 近畿耕畜連携イニシアチブ「土づくり勉強会」の開催について

近畿農政局は、昨今の円安や国際情勢などを背景とする肥料原料価格の高騰等に対応するため、耕種農家が求める堆肥づくりについて畜産農家をはじめとした関係者が学べる

勉強会を開催いたします。

開催日時：令和6年9月3日（火）13時30分～15時30分

開催方法：オンライン開催（Microsoft Teams）

開催内容、申込方法等詳細はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/chikusan/240730.html>（プレスリリース）

#### ◇ ノウフク・アワード 2024 の募集が始まりました

農福連携に取り組んでいる優れた事例をノウフク・アワードとして表彰し、国民運動としての機運を高め、全国的な展開につなげることを目的に、「ノウフク・アワード 2024」の募集が開始されましたのでお知らせします。

この表彰は、農林水産省と関係団体等が設立している「農福連携等応援コンソーシアム」の主催により行われます。

募集期間：令和6年7月26日（金）～9月30日（月）

表彰対象者、応募方法など、詳しくはこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/240726\\_16.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/240726_16.html)（プレスリリース）

#### ◇ 「令和6年度病害虫発生予報第5号（水稻特集）」の発表について

農林水産省から、向こう1か月の主要な病害虫の発生予察として「令和6年度病害虫発生予報第5号（水稻特集）」が発表されていますのでお知らせします。

イネカメムシを含む斑点米カメムシ類の発生が、東北、関東、北陸、東海、近畿、四国、中国及び南九州の一部の地域で多くなると予想されています。

滋賀県内の情報として、滋賀県病害虫防除所から7月23日に「防除情報第3号海外飛来性害虫（トビイロウンカ・セジロウンカ・コブノメイガ）」、7月24日に「病害虫発生予報第7号」が発表されています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/240724.html>（プレスリリース）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/>（滋賀県病害虫防除所）

#### ◇ 「デジ活」中山間地域の登録（第4回）について

農林水産省、内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省は、基幹産業である農林水産業の「仕事づくり」を軸として、地域資源やデジタル技術を活用し、多様な内外の人材を巻き込みながら社会課題解決に向けて取組を積み重ねることで活性化を図る「デジ活」中山間地域を推進しています。

今般、新たに24地域が「デジ活」中山間地域に登録されましたのでお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/240724.html>（プレスリリース）

#### ◇ 令和6年度「野菜の日」Web シンポジウムの開催について

8月31日は、野菜「8（ヤ）3（サ）1（イ）」の日です。野菜は豊富な栄養素が含まれ、ビタミン、ミネラル、食物繊維等の重要な供給源ですが、1人1日当たりの野菜摂取量の平均値は280g程度となっており、目標値の350gに届いていません。

農林水産省は、野菜の日に向け、野菜の消費拡大の機運醸成を図るため、近年、需要が増加している「冷凍野菜」をテーマに、最新の冷凍技術など冷凍野菜に係る基調講演を行うとともに、生産現場、冷凍食品業界の現状や取組、日頃の食生活での上手な活用方法等を紹介するWeb シンポジウムを開催します。

開催日時：令和6年8月21日（水）14時00分～16時15分

開催内容、参加申込方法など、詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/ryutu/240724.html>（プレスリリース）

=====

## ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

(8月1日)

- ・令和6年度国内肥料資源利用拡大対策事業のうち国内肥料資源活用総合支援事業のうち国内外の肥料原料価格の動向等調査の公募について

(7月29日)

- ・令和6年度持続可能な食品等流通対策事業の公募について(2次公募)
- ・令和5年度補正産地生産基盤パワーアップ事業(新市場対応に向けた拠点事業者の育成及び連携産地の体制強化支援)の3回目公募について
- ・令和6年度強い農業づくり総合支援交付金(先駆的モデル支援タイプ)の3回目公募について

(7月24日)

- ・令和6年度農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)(農山漁村発イノベーション推進事業(農福連携型)のうち普及啓発等推進事業)の2次公募について
  - ・令和6年度農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策 農泊推進型)のうち広域ネットワーク推進事業(全国事業)の2次公募について
- 詳しくはこちらをご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> (公募事業)

---

## 【審議会・検討会等の開催情報】

- ・アニマルウェルフェアに関する意見交換会(第4回)(8月7日)
- ・第9回農作業安全検討会(8月22日)

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

---

## 《 お知らせ 》

### ○ 統計公表情報

- ・水産物流通調査 令和5年産地水産物用途別出荷量調査結果  
[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/suisan\\_ryutu/santi\\_ryutu/#y](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/suisan_ryutu/santi_ryutu/#y)
- ・農業物価統計調査 令和5年農業物価指数(令和2年基準)  
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noubukka/#y>
- ・令和6年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況(7月15日現在)  
[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y1](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y1)
- ・令和5年 生産者の米穀在庫等調査結果  
[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome\\_zaiko/#y1](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome_zaiko/#y1)

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金  
米政策・麦・大豆    野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理(GAP)  
畜産    人・農地プランから地域計画へ    就農情報・農業分野の外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

メール：[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。